

本プログラム実施の背景

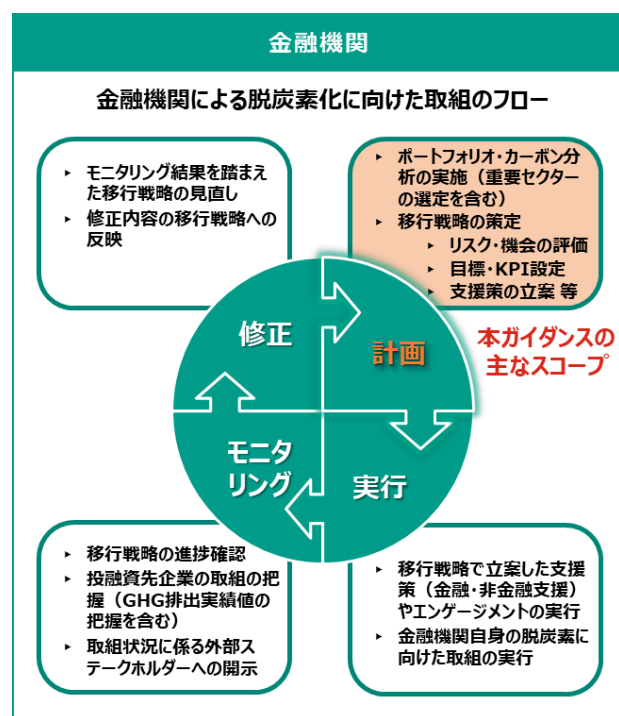
- ◆ TCFDによって、移行計画の概念が打ち出され、サステナビリティ基準委員会（SSBJ）でも移行計画の開示を要請する公開草案が公表。国内を拠点とする企業にも移行計画の策定・開示が求められつつある。
- ◆ 金融機関においては、自らの移行計画の策定・開示のみならず、投融資先の脱炭素化に向けたエンゲージメントが求められることから、**金融機関自身の移行計画**の策定・**投融資先の脱炭素化に向けたエンゲージメント**に係るモデルケースを創出支援を実施。

継続的な見直しが必要

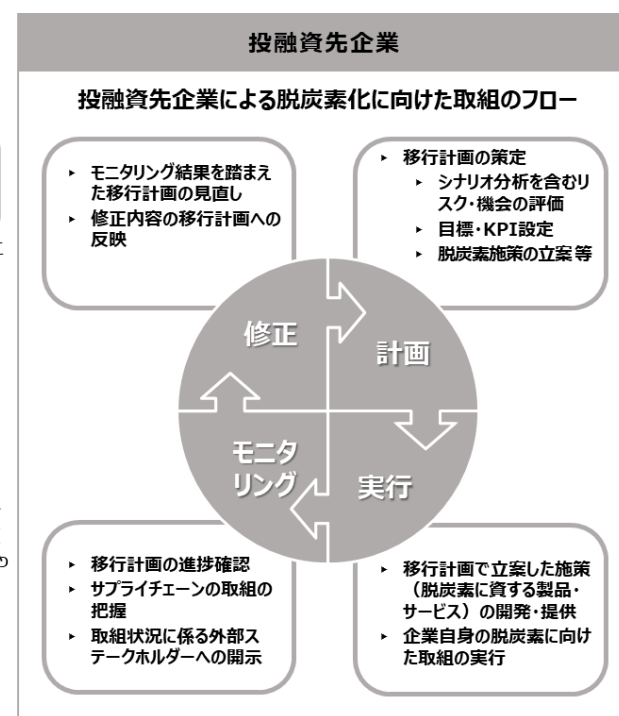
各社の現状を分析



中長期的な移行計画を検討



企業行動への反映



昨年度までの事業と本プログラムの位置づけ

- 本プログラムは、令和3～5年度にかけて実施された2つのプログラムを統合したものであり、移行計画策定とエンゲージメント実践を支援する。

金融機関向けポートフォリオ・カーボン分析支援事業

- | | |
|----------------|--|
| R3
～4
年度 | <ul style="list-style-type: none"> ファイナンスド・エミッションの算定・把握及び分析を支援 |
| R5
年度 | <ul style="list-style-type: none"> ファイナンスド・エミッションの算定を基礎に、投融資先企業の脱炭素化支援や金融機関自身の移行計画の検討・策定を支援 |

地域金融機関向けTCFD開示に基づくエンゲージメント実践プログラム

R5
年度

- TCFD開示のシナリオ分析等の結果を踏まえ、投融資先の脱炭素化に向けた実効的なエンゲージメントの実践を支援

2つのプログラムを統合

令和6年度 移行戦略策定・エンゲージメント実践プログラム（金融機関向け）

R6
年度

- ファイナンスド・エミッションの算定・分析等を通じた移行計画の策定、同計画に基づいた投融資先の脱炭素化に向けたエンゲージメントの実践、同エンゲージメント結果を踏まえた計画の見直し等の実施を支援
- 「金融機関向け移行計画策定・エンゲージメント実践ガイダンス（仮称）」を作成

本プログラムの内容

- ◆ 支援先機関は、以下の①～⑤の項目を、それぞれのニーズや状況に応じて選択した。
- ◆ 移行計画の策定やエンゲージメントの実施において、支援先機関のニーズや状況に合ったゴールを個別に設定し、その達成に向けて伴走支援を実施した。

プログラム項目（選択式）

①	ファイナンスド・エミッション（FE）算定・分析を通じた移行計画を策定する優先セクターの決定	- FE算定方法の理解、FE算定（トップダウン・ボトムアップ）の実施 - FE算定結果及び取引先との関係性などを考慮した優先セクターの決定
②	優先セクターの移行計画の骨子の検討	選定した優先セクターにおける移行計画の骨子・アクションプランを整理
③	優先セクターの投融資先への実効的なエンゲージメント内容の検討・実施	②の移行計画の骨子に基づく、エンゲージメントの実施 - エンゲージメント体制の検討
④	金融機関全体における移行計画の検討	優先セクターの移行計画の骨子検討プロセスを参考に、金融機関全体の移行計画を検討
⑤	移行計画の開示に向けた検討・整理	国際的な移行計画フレームワークに基づく再整理、開示内容の検討

支援先機関の本日の発表内容

- 取組成果、本プログラムに参加しての所感と今後の課題を中心に、支援先機関3行に発表頂く。

項目	具体的な内容
1. 基本情報	金融機関の基本情報
2. 気候変動に関する取組	- 気候変動に関する金融機関としての取組方針・指標・目標 - TCFD開示における戦略の概要
3. 本プログラムへの参加理由・実施内容・ゴール	- 本プログラムへの参加理由 - 本プログラムでの実施内容・目指すゴール
4. プログラムの実施事項	①FE算定・分析を通じた移行計画を策定する優先セクターの決定 - FE算定方法の理解、FE算定（トップダウン・ボトムアップ）の実施 - FE算定結果及び取引先との関係性などを考慮した優先セクターの決定 ②優先セクターの移行計画の骨子の検討 - 選定した優先セクターにおける移行計画の骨子・アクションプランを整理 ③優先セクターの投融資先への実効的なエンゲージメント内容の検討・実施 - 移行計画の骨子に基づく、エンゲージメントの実施 - エンゲージメント体制の検討 ④金融機関全体における移行計画の検討 - 優先セクターの移行計画の骨子検討プロセスを参考に、金融機関全体の移行計画を検討 ⑤移行計画の開示に向けた検討・整理 - 国際的な移行計画フレームワークに基づく再整理、開示内容の検討
5. 今後の課題/展望	今後の課題/展望